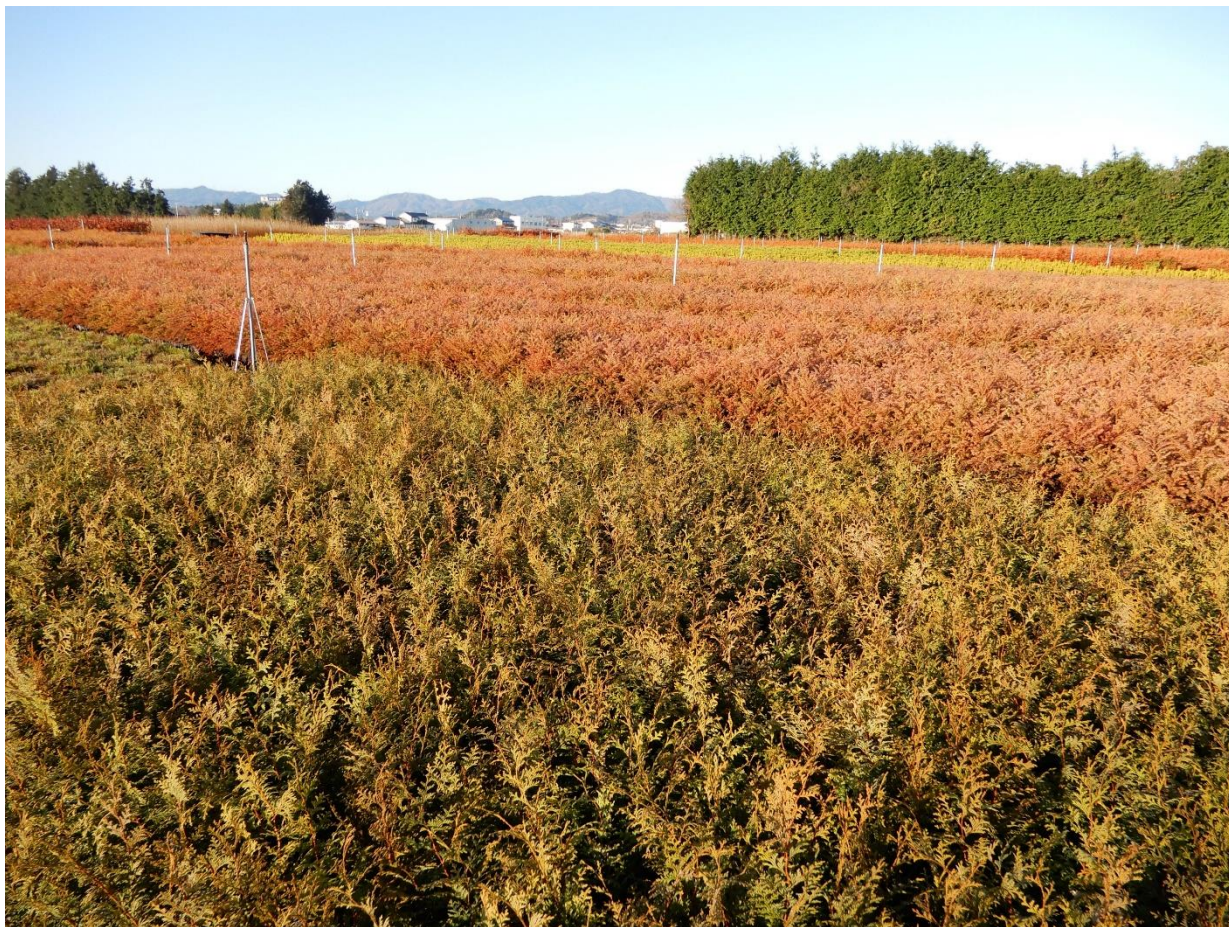


# 福島県内の苗木生産の現状や活動報告





造林用針葉樹（スギ・ヒノキ・カラマツ）全てコンテナ苗で生産を行っています。  
現在の出荷先は国有林の造林事業が主です。一般造林は全体の1割から2割程度です



※写真は12月なのでスギもヒノキも紅葉しています



# スギコンテナ苗の時期別植栽活着調査

令和3年 秋9月～試験植栽 9月～12月にかけて計6回の試験植栽を2年苗3年苗と植栽





令和4年12月（植栽から1成長経過後）活着や生育調査を林業研究センターの協力を得て行った



植栽した苗木を掘り上げ根の発根状態や成長度合いを測定した  
9月植栽の方が12月植栽よりも根の伸張量が多かった





県営採種園から採種された種子での生産が開始され現在初出荷 2 年目を迎え  
より一層の安定供給に向けて  
組合独自でもスギ特定苗木の安定供給に向けてミニチュア採種園の造成を進  
めています。



会津美里採種園 着工済み

※ミニチュア採種園とは造成4年後程度で  
種子の採取が可能となる採種園です

南相馬採種園 今年10月  
着工予定



# 会津美里採種園の造成の様子



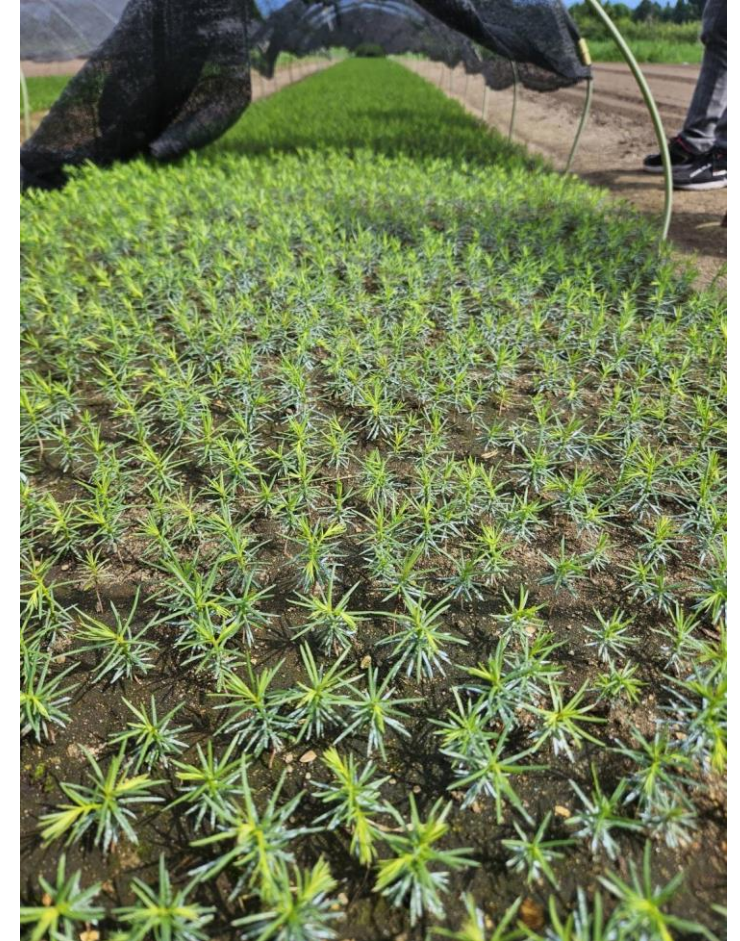
雪対策での雪囲い

組合員に参加して頂き造成  
を行った





県内各地域での生産者研修や需要者向けの研修などを随時開催している。







当組合では苗木の生産と出荷だけでなく、福島県の造林事業に少しでも貢献できるように、植栽試験や採種園造成、各種研修会などの組合独自の取組を行っています